

# 政務活動報告書

令和6年2月6日

報告者 坂本治郎

日程 令和6年1月27日(土)

研修先 福岡県大野城市 福岡自治研修センター

## 〈テーマ〉

議会は、議論をして、決定を下す場です。しかしながら、審議といいながら、執行部への質問と応答の場だけになっていませんか？論点や争点は何なのか？メリット、デメリットは何なのか？しっかりと議員間で討議していますか？

実際過去に議案とした挙げたテーマを題材に、模擬議員間討議を参加者全員で行います。この機会に、ぜひ体験してみませんか？（SNSのイベントページより引用）

## 〈学習内容〉

議会は、民主主義社会において重要な役割を担っています。国民の代表として、様々な議案について議論を重ね、最終的に意思決定を行う場です。しかし近年、議会における議論の質が低下しているとの指摘も聞かれます。

確かに、議会は議論の場であると同時に、執行部への質問と応答の場にもなっています。しかし、論点や争点の明確化、メリット・デメリットの十分な検討といった、本来の議論に必要な要素が不足している場合も少なくありません

このような現状を打開するためには、議員間で活発な議論を行うことが重要とされています。そこで、本研修では、実際に過去に議案として取り上げられたテーマを題材に、模擬議員間討議を行います。参加者全員が議員となり、テーマについて活発な議論を交わすことで、以下の目的を達成します。

- ・議会の役割と本質を理解する
- ・論点や争点を明確化する
- ・メリット・デメリットを多角的に検討する
- ・他の参加者と意見交換を行う
- ・自分の意見を論理的に説明する
- ・研修を通して得られた学び

### 〈所感〉

実際に模擬議員間討議に参加してみて、議会における議論の重要性を改めて認識しました。事前に資料を読み込み、論点や争点を整理することはもちろん、他の参加者の意見に耳を傾け、自分の意見を論理的に説明することの難しさを実感しました。

### 今後の課題

今回の研修を通して、議会における議論の質を高めるためには、以下のことが重要であると考えます。

- ・ 議員一人ひとりが、議案について深く理解を深める
- ・ 論点や争点を明確にし、多角的な視点から議論を行う
- ・ 他の議員の意見を尊重し、建設的な議論を行う

今回の研修で得られた学びを活かし、今後も議会に対する理解を深め、積極的に社会参画していくことを意識していきたいです。今回の研修は、議会に対する理解を深める貴重な機会となりました。模擬議員間討議を通して、議会における議論の重要性と難しさを実感しました。今後も積極的にこのような機会に参加し、自身の議論力を向上させていきたいです。